

20人の定員に250人が殺到！  
九州大学の超人気ゼミ、  
福井初開講

福井県若者出会い交流応援事業 特別講座

# 婚学

—思い描く人生を実現する—

講師：九州大学大学院助教 佐藤剛史氏

開催日時

**平成26年9月6日（土）**

**13:30~16:00**

会 場：福井県立大学 交流センター3階多目的ホール

参加対象者：学生、若手社会人

定 員：80名程度

参加費：無料

申込締切：9月4日（木）

【申込み】

氏名、性別、学生・社会人の別を、電話、FAX、メール等で下記までご連絡ください。

【申込み・問い合わせ先】

福井県健康福祉部 子ども家庭課 少子化対策グループ

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

TEL：0776-20-0341 FAX：0776-20-0640

E-Mail：kodomom@pref.fukui.lg.jp

「婚学」とは、私が、2012年前期から、九州大学で1年生を対象に開講した少人数ゼミである。20人の定員に250名が殺到するほどの人気ぶりだ。

恋愛、結婚、出産、子育てをテーマにしたゼミだが、恋愛テクニックを学ぶ場ではない。自らが思い描く人生を、自ら切り拓いていく力を身につける場である。

婚学の進め方はこうだ。男女ペアを作り、様々なディスカッション、ワーク、ロールプレイを行う。

それにより、これから自らの人生に起こりうる、恋愛、結婚、出産、子育てについてリアリティをもたせるのだ。

例えば、結婚式・披露宴のプランニングを行い、そこにリアリティを持たせつつ、それにどれだけ費用がかかるかを知り、その上で、結婚式・披露宴を行う意義について真剣にディスカッションする。

「二人に赤ちゃんができてしまった」という仮定で、男子学生は「中絶してほしい」、女子学生は「産みたい」というロールプレイをやることもある。(中略)

婚学の真骨頂とも言うべきが、「家事の役割分担」ワーク。男女ペアを作り、30項目以上の家事について、どれくらいの頻度で、どのように役割分担するかを二人で話し合っていく。(中略)

そうしたら、こんな現象が起きた。ある女子学生は、将来、開業歯科医を目指しており、「結婚なんてしない!」と、ずっと言い張っていた。しかし、この家事の役割分担ワークを行って、「この人と結婚したい!」とみんなの前で宣言。二人で、「買い物は一緒に行こう」「掃除は得意だから」なんて話し合う中で、新婚の生活がイメージでき、共有でき、一気に結婚への思いが高まったのだと言う。

この様子を見ながら、婚学の意義と可能性を再確認した。ディスカッション、ワークを重ね、価値観や具体的な生活のイメージをシェアできる婚学は、婚活パーティーなんかより、よっぽど効果的なのだ。

(佐藤剛史氏 オフィシャルブログより)



### 講師プロフィール

佐藤剛史 (さとうごうし)

九州大学大学院農学研究院助教。

1973年、大分県生まれ。農学博士。

年間の講演回数は100回を超える。

主な著書に

『ここー食卓から始まる生教育ー』(西日本新聞社)

『いのちをいただく』(西日本新聞社)

『すごい弁当力!』(五月書房)

『自炊男子』(現代書林) など、いずれもベストセラー。新聞掲載、テレビ・ラジオ出演も多数。

### ○ 会場 ○



福井県立大学福井キャンパス  
交流センター3階 多目的ホール  
〒910-1195

福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1  
Tel. 0776-61-6000 (代) Fax. 0776-61-6012

9月6日(土)「婚学」特別講座 申込書

FAX:0776-20-0640

※あてはまる方を○で囲んでください。

男性 ・ 女性

氏名

学生 ・ 社会人